

名寄市南児童クラブ

■所在地	名寄市西6条南12丁目55番地	■木材使用量	44.06 m ³ (構造材)
■設置者	名寄市	(うち地域材)	44.06 m ³ (構造材)
■構造	木造平屋建	■使用樹種	トドマツ、カラマツ
■延床面積	307.22 m ²		



◆施設の概要

南児童クラブは、保護者の就労等によって昼間家庭が留守になる環境にある児童の健全育成と、安全な生活の場所を確保するため設置した施設です。隣接する小学校の校舎改築に伴い、従来の空き教室利用から新たな専用施設として整備しました。女性の就労機会の増加により施設ニーズが高まるなか、児童の健全育成の場へ地域材を利用することでぬくもりの空間を提供しています。

◆工法等の特徴

外観は、隣接する小学校に使われている鋼板を外壁に貼ったほか、色彩も共通化して一体感を強調しています。内観は木のぬくもりを感じる空間づくりを図るため、大空間となるプレイルームは床材や腰壁、家具を板貼りにし、西側の大きな開口と東側上部の高窓により自然通風や採光できるよう天井高を確保しています。

◆整備に当たり苦慮したこと

プレイルームの柱を集成材として木質感を生かし、腰壁に羽目板を貼るなど内装木質化の工夫を施しました。地域材の優先と産地報告を特記仕様書に示しましたが、条件を満たす優良な地域材の確保に苦労しました。

◆利用者の声

利用者や来館者から「光が差し込むと明るく見えるし、木の良さもわかった」「木目を見ると落ち着くので子どもの心も安定すると思う」などの意見をいただいています。